

## 高濃度 PCB 廃棄物処理の進捗状況について

令和 3 年 3 月 19 日

環境省 環境再生・資源循環局  
ポリ塩化ビフェニル廃棄物処理推進室

## ① 変圧器・コンデンサー等

- ・令和 3 年 2 月末（速報値）時点で、JESCO には変圧器約 1.62 万台、コンデンサー 約 37.2 万台の計約 38.8 万台が、処理対象として登録等されており、このうち変圧器約 1.57 万台、コンデンサー約 35.3 万台の計約 36.9 万台を処理した。登録台数に対する処理の進捗率（全国平均）は、変圧器約 97%、コンデンサー約 95%である（別紙 1）。
- ・事業所ごとでは、北九州事業エリアは平成 16 年の操業開始から平成 31 年 3 月までの 15 年間で、約 12,000 事業者の変圧器類を約 3,000 台、コンデンサー類を約 59,000 台の計約 62,000 台を処理し、計画的処理完了期限までに処理を完了した。
- ・大阪・豊田・東京・北海道事業エリアでもおおむね 90%以上の進捗率となっている。
- ・最新時点における JESCO 登録情報、PCB 特措法の届出情報、電気事業法の管理状況届出情報等の突合により把握できる、変圧器・コンデンサー等の未処理事業所数は約 6,700、未処理台数は約 19,000 台となる（別紙 2）。

## ② 安定器・汚染物等

- ・令和 3 年 2 月末（速報値）時点で、安定器・汚染物等は約 2.1 万トンが登録等されており、このうち約 1.5 万トンを処理した。処理の進捗率（全国平均）は約 70%である（別紙 1）。
- ・事業所ごとでは、北九州・大阪・豊田事業エリアでは約 71%、北海道・東京事業エリアでは約 68%の進捗率となっている。

## ③ その他

- ・新型コロナウイルス感染拡大によって経営状況悪化等しており、各保管事業者における処分委託等へ影響が出ている。同年 10 月より、ポリ塩化ビフェニル廃棄物基金の用途拡大により、該当事業者への補助率等の引き上げを行ったことにより、令和 2 年 10 月以降は解消に向かっている。（別紙 3）。